

授業科目名	ドッグトレーニング実習		科目コード	2301019	
開講クラス	動物看護師学科	コース	動物看護師コース	学 年	1年
担当教員	下園武志				
	実務経験教員 ( 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 ) 実務経験内容				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	93 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	室内犬の飼い方・しつけ・お手入れのすべて			
	著 者	矢崎潤			
	出版社	ナツメ社			
使 用 テキスト 2	書 名	愛玩動物看護師の教科書 第2巻			
	著 者	緑書房編集部 編			
	出版社	株式会社 緑書房			
参考図書					
授業形態	講義 ・ 演習 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 実習				
<p>&lt;授業の目的・目標&gt; 基礎的な犬のしつけやトレーニング方法について学ぶ。</p>					
<p>&lt;授業の概要・授業方針&gt; 前期は犬を扱う上で必要となる基礎的な内容を学ぶ。後期はより具体的なトレーニング方法やトレーニングに使用するグッズについても学ぶ。</p>					
<p>&lt;成績基準・評価基準&gt; 評価指標はドッグトレーニング実習評価表（別紙）を参照のこと。</p>					
<p>&lt;使用問題集・注意事項&gt;</p>					
<p>&lt;関連科目他&gt; 動物行動学</p>					

授業科目名		ドッグトレーニング実習	
3h/回	授業内容		備考
1	科目説明		
2	犬の観察		
3	トレーニング前の準備について		
4	首輪の着脱・リードの持ち方		
5	誘導・ごほうびの与え方・ほめ方		
6	初対面の犬との接し方		
7	アイコンタクト		
8	抱っこ		
9	クレートからの出し入れ		
10	行動を教える手順		
11	レベルアップの手順		
12	オビディエンストレーニング（基礎）		
13	オビディエンストレーニング（基礎）		
14	オビディエンストレーニング（基礎）		
15	前期内容の復習		
16	前期の復習		
17	トレーニンググッズの紹介・使用		
18	トレーニンググッズの紹介・使用		
19	クリッカートレーニング		
20	クリッカートレーニング		
21	クリッカートレーニング		
22	クリッカートレーニング		
23	オビディエンストレーニング（応用）		
24	オビディエンストレーニング（応用）		
25	オビディエンストレーニング（応用）		
26	オビディエンストレーニング（応用）		
27	動物病院を好きにするために		
28	動物病院を好きにするために		
29	問題と言われる行動の対処法		
30	問題と言われる行動の対処法		
31	後期復習		